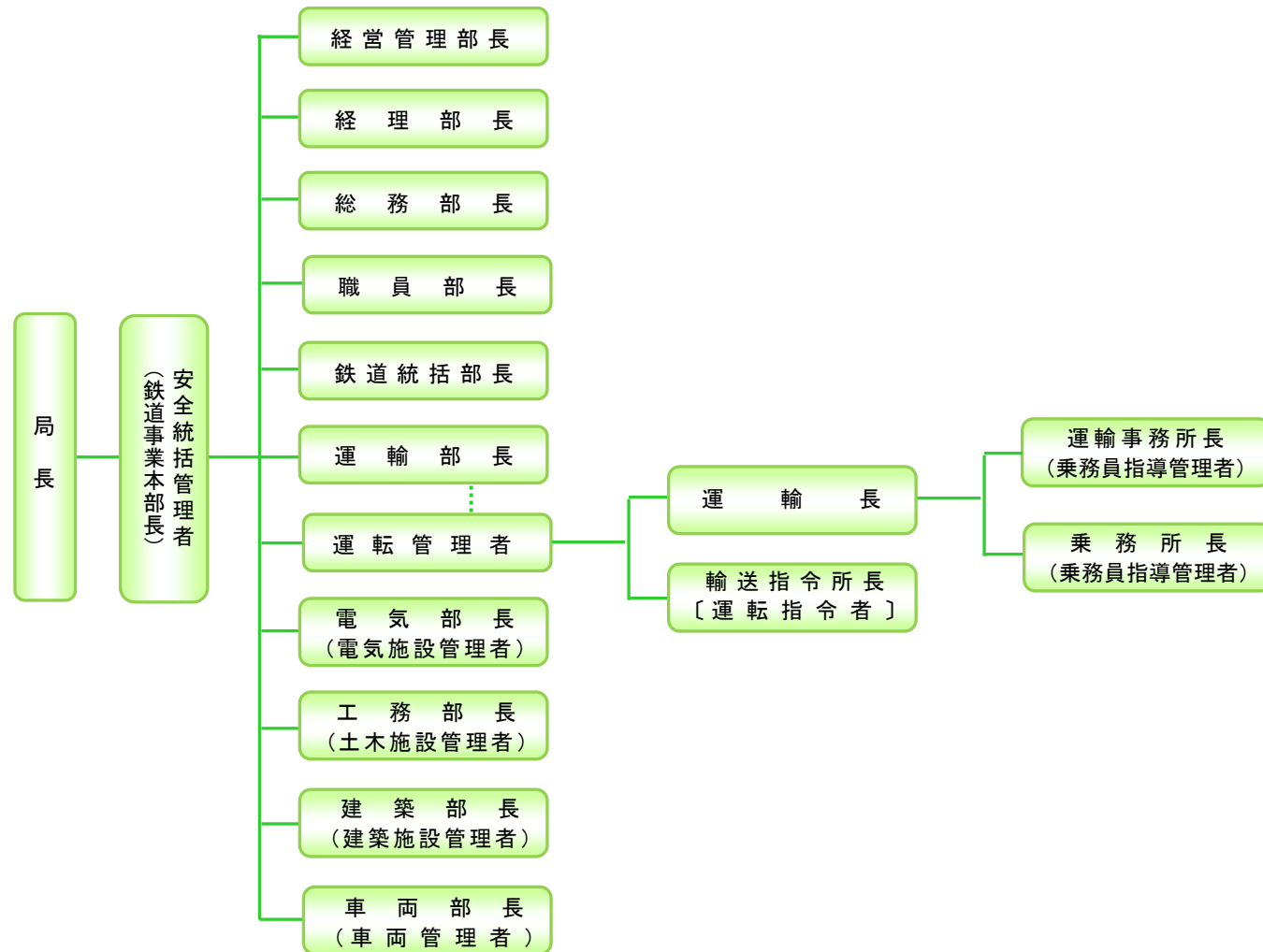


## ✧ 輸送の安全を確保するための体制

輸送の安全を確保して事業を実施するため、各管理者等の責務を明確にした体制を定めています。



### ◆ 主な管理者等とその責務

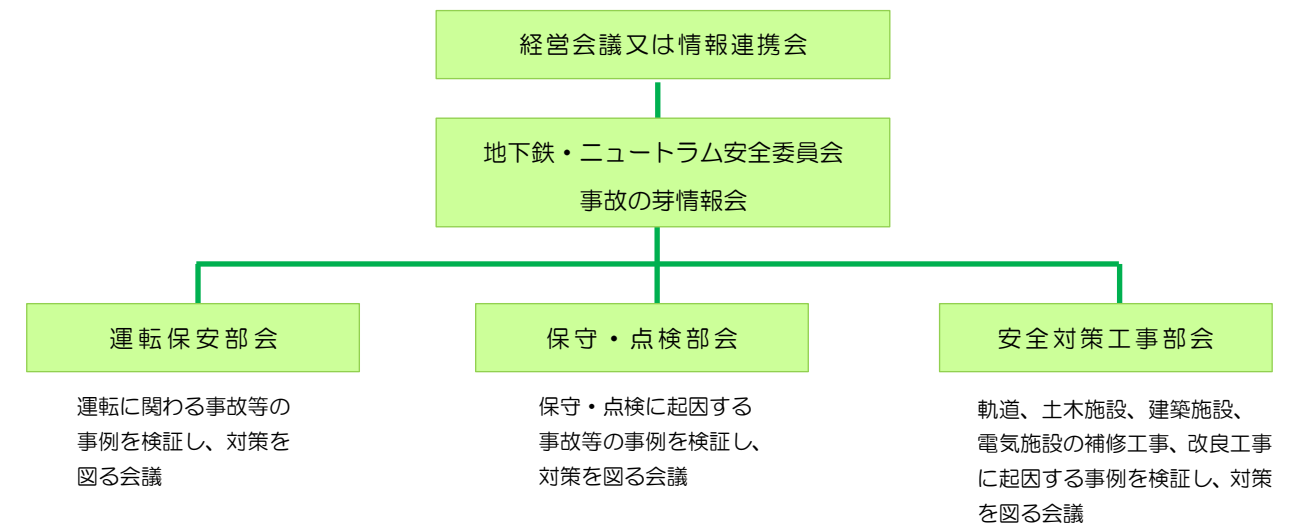
局長	輸送の安全を確保するため、鉄軌道事業の実施および管理の状況を適確に把握し、必要に応じ改善を行うなど輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	鉄軌道施設、車両及び運転取扱の安全性並びにそれら相互間の整合性を確保するとともに、安全確保を最優先とする輸送業務の実施及び各管理部門を統括管理する。
運転管理者	運転関係の係員及び鉄軌道施設、車両を総合的に活用し、安全輸送を確保するため、運行計画の設定及び改定、乗務員の運用、列車の運行の管理、乗務員等の育成及び資質の維持その他運転に関する業務を行う責務を有する。
乗務員指導管理者	乗務員等の資質(適性、知識及び技能)の維持管理並びに乗務員等の資質の充足状況に関する定期的な確認及び運転管理者への報告を行う責務を有する。

## ✧ 安全委員会と事故・事故の芽情報の活用

事故又は事故のおそれがある事態もしくは輸送の安全確保に関する情報を安全統括管理者をはじめとする各部内の要員によって構成する「地下鉄・ニュートラム安全委員会」を開催し、分析、整理して事故防止対策の検討を行い、必要に応じて専門的な部会で深度化を図り事故の予防など適切な措置を講じています。

また、「事故の芽情報会」を毎月開催し、第一線のスタッフから報告された顕在化していない「ヒヤリ・ハット」や「キガカリ」などの情報に対する方針を決定するとともに、大阪市交通局全体で情報を共有し同種の事故の芽のつみとりにも取り組んでいます。

### ◆ 安全に関する会議の体制



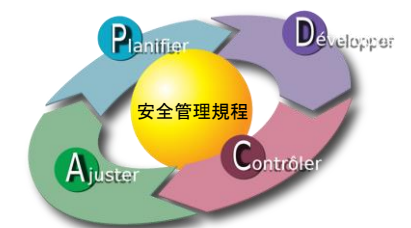
【事故の芽情報会】

## ✧ 安全重点施策・行動目標の策定

交通局長のコミットメントをもとに、各部内で担当業務に応じた「安全重点施策」及び「行動目標」を策定し、安全の確保に取り組んでいます。

## ✧ PDCA サイクルを活用した継続的な改善

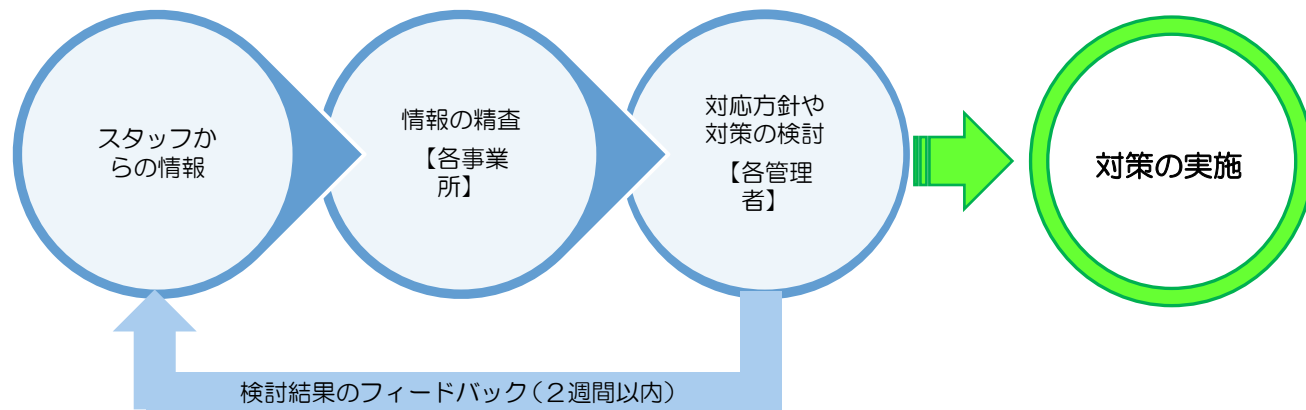
安全管理規程にもとづき輸送の安全の確保に関する計画を策定し(Plan)、これを着実に実行し(DO)、その進捗状況の評価を行い(Check)、必要な見直し・改善を(Act)継続的に行うことにより安心してご利用頂ける輸送機関をめざしています。



## ✦ 気づき情報の活用

スタッフが地下鉄やニュートラムを利用した際に「ヒヤリ（ハット）」とした体験や「危ない！」と感じたことは、気づき情報（事故の芽情報）として各事業所を通して本局管理部門に報告されます。

本局管理部門では、放置すれば事故につながるこれらの重要な情報を審議して必要な対策をスピーディーに講じ、事故の予防に努めています。



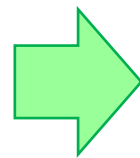
### ◆ 気づき情報の活用例 ①

子どもの目線で！ （気づきの発信者：技術部門スタッフ）

信号機の点検用のはしごがホームの転落防止柵のすぐそばで、誰でも昇れる状態で設置されていることに気づき、ヒヤリ・ハット情報に投稿し、関係部署による迅速で適切な処理がなされました。



対策前



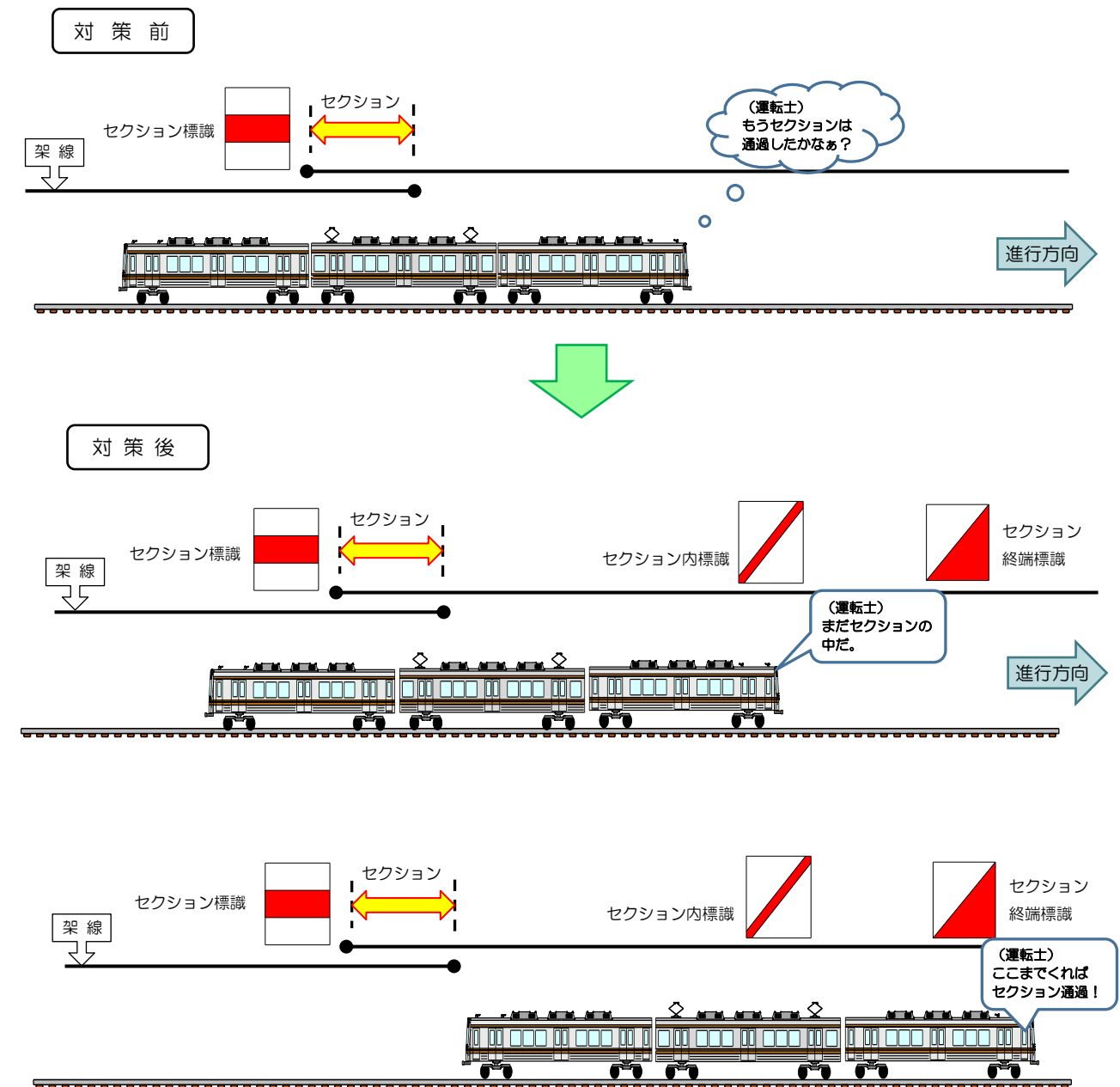
対策後

### ◆ 気づき情報の活用例 ②

事故を他人事しない （気づきの発信者：運輸部門スタッフ）

近年、電車を架線のセクション（電車に電力を供給する架線の切れ目）で停止させたために、電車を再度発車させる際に過大な電流が流れ架線が断線する事故が発生し、大阪市交通局でも同様の設備があることが報告されました。

設備を所管する当該部門でもすでに対策を検討中であったが、早急に同種事故の防止につなげました。



## ※ 安全に関する取組みとスタッフ・経営層とのコミュニケーション

職員の安全意識を維持・向上させるために、1年を通じて安全に関する各種運動、講演会及び訓練などに積極的に取り組んでいます。

また、局長や安全統括管理者をはじめとする経営管理層は、積極的に第一線の職場に出向き、直接スタッフとコミュニケーションを取ることで安全意識の共有・向上に努めています。



安全に関する取組み発表会での訓示・ねぎらい

## 安全に関する年間行事

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<ul style="list-style-type: none"> <li>春の全国交通安全運動</li> <li>建築施設安全週間</li> <li>地下鉄工事安全週間</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>感電事故防止週間</li> <li>触車事故防止週間</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国安全週間</li> <li>安全運動推進運動</li> <li>技術三部合同情報伝達訓練</li> <li>建築安全大会</li> <li>地下街との合同訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災週間</li> <li>サービス向上運動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>秋の全国交通安全運動</li> <li>触車事故防止週間</li> <li>安全講演会（係員向け）</li> <li>安全研修（9月～2月）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保守用作業車安全運行強化期間</li> <li>地下鉄ニュートラム安全運行強化週間</li> <li>全国労働衛生週間</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>秋の全国火災予防運動</li> <li>総合訓練（避難誘導）</li> <li>同業他社との合同訓練（JR 西日本・JR 東海）</li> <li>車内案内放送コンテスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全に関する取組み発表会</li> <li>年末年始の輸送等に関する安全総点検</li> <li>業務研究発表会（工務部）</li> <li>電気技能競技会（電気部）</li> <li>災害想定訓練（電気部）</li> <li>建築安全大会（建築部）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全講演会（管理職向け）</li> <li>電気工事における安全大会（電気部）</li> <li>運転技能競技会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地下街との合同訓練</li> <li>電気部安全報告会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設、車両復旧に関わる鉄道事業本部内連携訓練</li> <li>触車事故防止週間</li> <li>業務研究発表会（電気・機械）</li> <li>車両火災予防運動</li> </ul>



安全統括管理者の現場巡視や総合訓練での訓示



自主監査での意見交換等



安全講演会



グループ会社や他社との連携訓練



各種競技会や発表会